

款	項	目	担当部局・課名			
6	1	3	産業振興部 農政課			
事業名			農畜産物の生産力強化事業（農産物）	主要事業NO, -		
事業区分		継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 需用費（①消耗品費）		200	111	0	
	② 需用費（④印刷製本費）		322	332	-10	
	③ 負担金、補助及び交付金（⑤補助費（補助費））		36,925	33,532	3,393	
	④				0	
	⑤				0	
補正 区分	6月補正	12月補正 ○	⑥（①～⑤の計） →		33,975	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →		33,975	
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）			地産地消応援事業補助金の申請が見込みを下回ったため。 (見込み：5,000千円 実績：1,403千円 不用額：3,597千円)			
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	33,975	0	0	0	0	33,975
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		市の振興作物及び地域の特性を生かした農産物の生産振興を図るとともに、地産地消及び6次産品化を推進することで、産地としての競争力の強化と経営の多角化を進め、市内農家の農業所得の向上と経営の安定を図る。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		<ul style="list-style-type: none"> ●振興作物産地化推進支援事業・・・13,823千円 補助件数：アスパラガス7件、白ねぎ1件、ほうれんそう2件 新規植栽面積：166.24アール ●果樹・花き生産振興支援事業・・・8,161千円 補助件数：ぶどう5件 新規植栽面積：150.7アール ●麦・大豆等生産振興推進事業・・・9,336千円 補助件数：36件 対象作付面積：93.36ヘクタール ●地産地消応援事業・・・1,403千円 補助件数：多品目1件、菊1件、梨1件、アスパラガス1件 				
別添資料等 無 (事業一覧等)		●6次産品化支援事業・・・809千円 補助件数：加工施設の増改築1件				
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか		振興作物産地化推進支援事業及び果樹・花き生産振興支援事業の2事業で、合計300アール以上の新規植栽に対して補助を行い、振興作物の作付の拡大につながった。 また、麦・大豆等生産振興推進事業では、93.36ヘクタールの水田の有効活用と地域特産品（山の芋、カーターピーナツ）の生産維持・振興が図られた。 地産地消応援事業については、農産物直売所等へ出荷する事業者に対して、ハウス整備や機械導入の支援ができた。6次産品化応援事業については、自ら生産した農産物を加工し、付加価値の向上につながった。				



振興作物産地化推進事業
(植栽条件整備支援事業)

款	項	目	担当部局・課名					
6	1	3	産業振興部 農政課					
事業名			堆肥購入促進事業		主要事業NO,	-		
事業区分		継続事業		第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
節名称				予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))			2,000	3,202	0	-1,202	160.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		3,202	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	208	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		3,202	該当/頁	211	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和3年度 特定財源 内訳	3,202	0	0	0	0	3,202		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	堆肥の購入費用に対する助成により, 耕畜連携と資源循環型農業を推進し, 持続可能な農業経営の実現を図る。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	堆肥の購入費用に対する助成 (1,000円/トン) 水稻・・・2,303千円 (49件 : 2,303トン) 野菜・・・ 899千円 (61件 : 899トン) 合計・・・3,202千円 (110件 : 3,202トン)							
別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	資源循環型農業に対する意識は年々高まってきており, また, 肥料価格が高騰している現状において, 堆肥のニーズが高くなっている。 堆肥の有効活用を促進し, 化学肥料・農薬の使用量を低減した, 持続可能な農業の実現に向けた取組を行っていく。							

款	項	目	担当部局・課名		
6	1	3	産業振興部 農政課		
事業名			農地等保全事業（有害鳥獣対策）	主要事業NO, -	
事業区分		継続事業 第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」			
節名称			予算現額	決算額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		34,400	30,781	
	②			0	
	③			0	
	④			0	
	⑤			0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) → 30,781 決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 → 0 該当/頁 208		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 → 30,781 該当/頁 211		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			新型コロナウイルス感染症の感染拡大や気象状況等の影響によって、有害鳥獣駆除班活動が減ったことや集落への出役が少なかったことで、当初の見込みを下回ったため。		
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和3年度 特定財源 内訳	30,781	0	0	0	30,781
	財源区分 補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金				
	県支出金				
負担金等その他					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	防護柵の設置に係る資材費の支援及び有害鳥獣駆除班による駆除活動を支援するとともに、捕獲報奨金を交付してイノシシ・シカの捕獲を促進し、有害鳥獣による農業被害を減少させ、農地の保全を図る。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> ●有害鳥獣駆除班活動支援事業・・・15,971千円 駆除実績：イノシシ913頭, シカ542頭 合計1,455頭 ●イノシシ・ニホンジカ捕獲報奨金・・・3,877千円 捕獲実績：イノシシ713頭, シカ838頭 合計1,551頭 (狩猟期間中の捕獲) ●有害鳥獣被害防止柵設置事業・・・10,882千円 補助件数：個人224件, 集落22件 ●狩猟免許（第一種猟銃）取得支援事業・・・50千円 補助件数：1件 				
	別添資料等 無 (事業一覧等)	 <p>【駆除班による捕獲活動】</p>  <p>【集落による有害鳥獣被害防止柵設置】</p>			
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	有害鳥獣による農業被害は2年連続して減少しているが、依然として高止まりの状態である。引き続き、侵入防止・環境改善・捕獲を基本対策とし、特に集落ぐるみでの総合的な対策を推進していく。				

款	項	目	担当部局・課名				
6	1	3	産業振興部 農政課				
事業名			環境保全型農業直接支払交付金事業	主要事業NO, -			
事業区分		継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		2,704	1,261	0	1,443	47.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		1,261	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		0	該当/頁 208	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		1,261	該当/頁 211	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		令和3年度から、いぬ(コシヒカリ)について、広島県地域慣行レベルが引き上げられたことにより、当初実施予定だった団体が事業の実施を急遽中止したため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和3年度 特定財源 内訳	1,261	0	946	0	0	315	
	財源区分						
	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金						
	県支出金 環境保全型農業直接支払対策事業費補助金 (国1/2, 県1/4, 市1/4)						
負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動を支援し、持続可能な農業経営及び環境にやさしい農業の実現を図る。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> ・堆肥の施用・・・1,043千円 (3件：2,369アール) ・カバークロープ (被覆作物)・・・65千円 (1件：109アール) ・有機農業・・・153千円 (1件：128アール) <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>有機農業の取組み</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>カバークロープの実施</p> </div> </div>						
別添資料等 無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	化学肥料・農薬の使用量の低減に向け、引き続き、国の事業や市独自の環境保全型農業推進支援事業等による支援を行い、持続可能な農業の実現に向けた取組を行っていく。						

款	項	目	担当部局・課名		産業振興部 農政課			
6	1	3	事業名		担い手育成・強化事業	主要事業NO, -		
事業区分			継続事業		第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		29,660	31,770	0	-2,110	107.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →		31,770	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 208	
	臨時会 補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		31,770	該当/頁 211	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和3年度 特定財源 内訳	31,770	0	18,000	0	0	13,770		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	未来の地域づくり応援交付金						
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	認定新規就農者に対し、経営開始時に必要な資金、技術の習得に要する経費、ハウス等の施設に係るリース事業に要する経費を支援し、農業経営の早期安定を図る。 また、認定農業者及び集落法人に対し、農地集積の推進と従業員の新規雇用に対する補助を行い、農業所得の向上と、経営の安定を図る。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	認定新規就農者育成支援事業・・・11,866千円 ※栽培条件の整備 (明渠・土壌改良など), 技術習得等の経費に対する支援 補助件数: 5件							
	農地集積支援事業・・・13,035千円 ※賃貸借権の設定, 利用集積に対する補助 補助件数: 26件 (法人20, 個人6) 集積面積: 107.27ha							
	集落法人等新規雇用事業・・・4,600千円 ※集落法人等が新規に従業員を雇用した際の経費に対する支援 補助件数: 6件 (6名)							
	農業研修者受入支援事業・・・577千円 ※農業研修生及び受入農家に対し, 研修に必要な経費を支援 補助件数: 4件 (研修生1, 受入農家3)							
別添資料等	認定新規就農者リースハウス等整備支援事業・・・1,692千円							
無	※認定新規就農者が行うハウス等のリース費用に対する支援							
(事業一覧等)	補助件数: 2件 面積: 73a (ぶどう58a, アスパラガス15a)							
成果/評価 * 事業を執行了ことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	県・JA・JAアグリ三次と連携して担い手の育成と支援に取り組み, 新たに5経営体を認定新規就農者として認定した。また, 認定農業者については, 経営の安定や規模拡大に寄与した。 引き続き, 認定新規就農者及び認定農業者の経営の安定と所得の向上を図る取組を進め, 地域農業の維持発展をめざす。							



導入した機械: ミルカー

款	項	目	担当部局・課名				
6	1	3	産業振興部 農政課				
事業名			農業次世代人材投資事業	主要事業NO, -			
事業区分		継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		18,000	18,000	0	0	100.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		18,000	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 208	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		18,000	該当/頁 211	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和3年度 特定財源 内訳	18,000	0	18,000	0	0	0	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金	農業次世代人材投資事業補助金 (経営開始型) (国10/10)					
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	次世代を担う農業者となることをめざし, 独立・自営就農する認定新規就農者に対し, 経営開始時に必要となる資金を支援し, 農業経営の早期安定を図る。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	認定新規就農者の就農直後の経営確立を支援 (新規就農から5年間) 1,500千円/年 × 12名 = 18,000千円						
	【R3就農者】						
別添資料等 無 (事業一覧等)							
	ネギ栽培の認定新規就農者			ぶどう栽培の認定新規栽培者			
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	経営を開始して間もない認定新規就農者に対する補助金による支援により, 早期の経営安定が図られている。(支援対象期間中の離農は生じていない。) 引き続き, JA・県等の関係機関と連携し, 新規就農者の経営安定に向けたサポートを行っていく。						

款	項	目	担当部局・課名		
6	1	3	産業振興部 農政課		
事業名			スマート農業モデル事業（農業）	主要事業NO, -	
事業区分		継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」		
節名称			予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助費 (補助費))		6,000	5,205	0
	②				0
	③				0
	④				0
	⑤				0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		5,205
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		5,205
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和3年度 特定財源 内訳	5,205	0	0	0	5,205
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金等その他				
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	I C Tを活用した農業と農作業受委託の仕組みづくりを推進し, 農作業の省力化及び効率化を図ることで, 中山間地域における新しい次世代型農業を確立する。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>三次市スマート農業振興協議会に対する補助・・・5,205千円 アスパラガス環境制御ハウス：3,000千円 5a (甲奴町) ほうれんそう収穫予測システム：2,000千円 ロボット草刈り機レンタル：166千円</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>アスパラガス環境制御ハウス</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>果樹園でのロボット草刈機</p> </div> </div>				
別添資料等 無 (事業一覧等)					
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	アスパラガス環境制御ハウス導入モデル事業に対する支援, ほうれんそう収穫予測システムの開発支援, ロボット草刈機の試験導入を行い, I C Tを活用した農業の推進に取り組んだ。いずれの取組も, 農業の省力化・効率化に大きな効果があることが実証され, 特にアスパラガスの環境制御ハウスについては, 先進的な取組として注目されており, 各地から視察に訪れている。				

款	項	目	担当部局・課名		産業振興部 農政課	
6	1	3	事業名		スマート農業モデル事業（鳥獣）	主要事業NO, -
事業区分			継続事業		第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」	
節名称				予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助費 (補助費))			4,000	3,576	0
	②					0
	③					0
	④					0
	⑤					0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		3,576	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 208
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		3,576	該当/頁 211
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	3,576	0	0	0	0	3,576
	財源区分					
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)						
集落ぐるみで行う鳥獣被害防止のための捕獲活動について、ICTを活用した監視カメラ・捕獲センサーなどを、モデル地域において導入実証し、捕獲活動の省力化と効率化、集落での捕獲の意識向上を図る。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等						
<p>三次市有害鳥獣駆除対策協議会補助金・・・1,976千円</p> <p>関係機関が連携し、野生鳥獣による農水産物被害の状況等を的確に把握し、被害対策のための計画等を作成するとともに、ICT活用モデル集落に対する支援を行う。</p> <p>ICTを活用した総合的な鳥獣被害対策モデル集落推進事業補助金・・・1,600千円</p> <p>モデル集落：4地区 (布野町戸河内下・甲奴町宇賀・三若町・廻神町)</p> <p>本事業に必要な箱わなやカメラなどの購入に対する支援を行う。</p>						
						
モデル集落事業の実施指導の様子						
別添資料等 無 (事業一覧等)						
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか						
<p>関係機関が連携して鳥獣被害対策計画を策定し、また、ICT活用モデル集落に対する支援を行うことで、効果的で的確な捕獲活動の実施につながった。</p> <p>ICTを活用したモデル地区においては、有識者による実地指導を行い、鳥獣対策に関する正しい知識の習得と、スキルアップが図られ、集落の捕獲への意識が高まった。</p>						

款	項	目	担当部局・課名		産業振興部 農政課	
6	1	3	事業名		薬用作物等試験栽培・研究事業	
事業区分			継続事業		第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」	
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助費 (補助費))		2,000	1,654	0	346
	②					0
	③					0
	④					0
	⑤					0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		1,654	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 208
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		1,654	該当/頁 211
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	1,654	0	0	0	0	1,654
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	薬用作物の栽培技術の確立に向け、専門知識を有する機関との連携を図るとともに、本格栽培の開始に先立ち、販路の確保に取り組む。また、薬用作物の試験栽培農家の募集を行い、栽培農家の確保と栽培技術の習得に向けた取組を行う。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>三次市薬用作物等栽培技術研究会に対する補助・・・1,654千円</p> <p>試験栽培委託：805千円 J A アグリ三次外3件 (ヒロハセネガ, カノコソウ, シャクヤク, トウキ, キバナオウギ, ミシマサイコ)</p> <p>講師謝礼等：475千円</p> <p>資材費等：362千円</p> <p>その他：12千円</p>					
						
別添資料等	無					
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	薬用作物の栽培技術を確立するため、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所、学校法人東京農業大学との共同研究契約を締結し、研修会や現地栽培指導などに取り組み、薬用作物の知識が深まった。また、日本粉末薬品株式会社と、試験栽培契約 (ヒロハセネガ, カノコソウ) を締結し、販路の確保に取り組んだ。引き続き、試験栽培農家の募集を行い、栽培面積の拡大を図りつつ、関係機関と連携して産地化に向けた取組を推進していく。					

款	項	目	担当部局・課名			
6	1	3	産業振興部 農政課			
事業名			機能性作物等活用事業	主要事業NO, -		
事業区分		新規事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助費 (補助費))		3,000	1,584	0	
	②				0	
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		1,584	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		1,584	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		補助金の交付申請が, 当初の見込みを下回ったため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	1,584	0	0	0	1,584	
	財源区分					
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	既存の地域資源の価値の向上及び新たな価値の創出に向けた取組に対し支援を行い, 農業所得の向上と農業経営の安定を図る。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>交付件数：3件 (小菊 1, はぶ草 1, 生姜 1)</p> <p>小菊の新規参入者支援の取組・・・86千円</p> <p>はぶ草の栽培, はぶ草茶の生産・・・602千円</p> <p>生姜シロップの商品化・・・896千円</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>はぶ草の種まき機</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生姜シロップ</p> </div> </div>					
別添資料等 無 (事業一覧等)						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	小菊生産組合が行う新規参入支援の取組, 及び新たにはぶ草の栽培に取り組む団体に支援を行い, 新規参入の促進及び遊休農地の活用が図られた。 また, 生姜シロップの商品化に対して支援を行い, 高付加価値化による農業所得の向上が図られた。					

款	項	目	担当部局・課名					
6	1	3	産業振興部 農政課					
事業名			(仮称) みよしアグリパーク整備事業 (農業振興経費)			主要事業NO,	-	
事業区分		継続事業		第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
節名称				予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)			3,000	2,732	0	268	91.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →			2,732	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →			0	該当/頁 208	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			2,732	該当/頁 209	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和3年度 特定財源 内訳	2,732	0	0	0	0	2,732		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	(仮称) みよしアグリパーク整備事業の事業用地の取得に向け、トレッタみよし周辺エリアの用地調査と不動産鑑定評価を行う。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	用地調査業務 (取得予定地の立木等の調査) ...2,294千円 不動産鑑定業務 (取得予定地の不動産鑑定評価) ...438千円							
別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	適正に事業用地の取得が行えるよう、調査及び鑑定を行い、5名との用地交渉が成立した。							

款	項	目	担当部局・課名		
6	1	3	産業振興部 農政課		
事業名			ふるさと学生応援事業	主要事業NO, -	
事業区分		新型コロナウイルス感染症対応事業			
節名称			予算現額	決算額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (①業務委託料 (物件費))		11,000	6,809	
	②			0	
	③			0	
	④			0	
	⑤			0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) → 6,809 決算に関する説明書		
	9月補正	令和3年3月補正 ○	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 → 0 該当/頁 212		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 → 6,809 該当/頁 213		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			申請件数が当初の見込みを下回ったため。		
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和3年度 特定財源 内訳	6,809	6,809	0	0	0
	財源区分				
	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
	県支出金				
負担金等その他					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	三次市出身で市外に在住する大学生等に対し、三次産農畜産物を応援物品として送付することで、新型コロナウイルス感染症の影響により学生生活や帰省等が困難となっている学生を応援するとともに、「ふるさと三次」への意識の醸成と三次産農畜産物のPRを図る。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>暮らしサポートみよしへの業務委託料・・・6,809千円</p> <p>ふるさと学生応援事業応援物品発送業務・・・6,621千円 (申請件数：616件)</p> <p>ふるさと学生応援事業申請受付業務・・・188千円</p>				
別添資料等 無 (事業一覧等)	 <p>応援物品</p>				
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、学生生活が困難となっている学生を応援することで、食の支援に繋げ、また、ふるさと三次に対する意識を高めることが出来た。</p> <p>申請件数は当初の見込みを下回ったものの、アンケート調査によると、この事業について約90%の学生が「とてもよかった」、また、ふるさと三次への愛着については、83%の学生が「とても深まった」と回答しており、所期の目的は達成したものである。</p>				

款	項	目	担当部局・課名			
6	1	3	産業振興部 農政課 (三良坂支所)			
事業名			キャンプ場等環境整備事業 (令和2年度繰越事業)	主要事業NO, -		
事業区分			新型コロナウイルス感染症対応事業	-		
節名称			予算現額	決算額		
事業 (経費) 内の主 な費目	① 工事請負費 (①工事請負費)		40,000	39,802	198	100.0%
	② 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)		5,000	4,253	747	85.0%
	③ 備品購入費 (③備品購入費)		4,442	748	3,694	17.0%
	④ 消耗品費 (①消耗品費)		463	411	52	89.0%
	⑤ 役務費手数料 (④手数料)		35	35	0	100.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤)の計 →		45,249	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 212
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		45,249	該当/頁 213
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			当初計画では、サイト数分の大型テントやシェルフ・調理道具・ユニット式トイレ及びシャワールーム等の購入を予定していたが、キャンプの浸透とコロナの流行から自己所有が増加し、需要が見込めなくなったため、最小限の購入に留めた。			
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	45,249	45,249	0	0	0	0
	財源区分					
	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金					
県支出金						
負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	コテージを解体し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に対応できる施設としてオートキャンプ場の整備、Wi-Fiを整備してテレワークやワーケーションに適したワーキングスペース等の設置など、リニューアル工事を実施。コロナ禍においても感染対策を実施しながら集客を図り、町内、更に市内全域への波及効果を期待する。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	主な内容		工事請負費	委託料	請負業者	
	① ハイツカ湖畔の森コテージ解体工事		6,583,500	-	(株)下井建設	
	① ハイツカ湖畔の森公園整備工事		20,958,300	-	(有)大杉組	
	① ハイツカ湖畔の森体験交流センター等改修工事		12,260,600	-	品川鋼材(株)	
	② ハイツカ湖畔の森コテージ解体工事設計業務		-	759,000	(有)アイ設計コンサルタント	
	② ハイツカ湖畔の森体験交流センター等改修工事実施設計業務		-	1,243,000	原井隆建築設計事務所	
	② ハイツカ湖畔の森キャンプサイト造成設計業務		-	2,250,600	(株)タマルコンサルタント	
	③ 備品購入費 (キャンプテント×2, テントサウナ×2, 乾燥機能付洗濯機×1, 刈払機×1)		748,418		インテリアマツヤマ他	
④ 消耗品費 (キャンプ用チェア×12, キャンプ用テーブル×2, 焚き火台×2ほか)		411,160		ホームセンターナフコ他		
⑤ 役務費手数料 (コテージ内の冷蔵庫8台処分手数料)		34,874		郵便局		
別添資料等 無 (事業一覧等)						
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	多くの企業が新型コロナウイルスの影響を受け、様々な働き方への対応がされている。一方で、コロナ渦でも感染リスクの少ない屋外レジャーとしてキャンプ需要や利用者の自然指向が加速している。このような状況の中、快適に整備されたオートキャンプ場及びお試しオフィス(ワーキングスペース)を提供することにより、多様なビジネスチャンスを創出した。国(ダム管理事務所)も参画したハイツカ湖周辺活用検討委員会を立ち上げ、地域を挙げて観光開発に取り組む機運を醸成することができた。					

款	項	目	担当部局・課名				
6	1	5	産業振興部 農政課				
事業名			農畜産物の生産力強化事業（畜産）	主要事業NO, -			
事業区分		継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		21,000	20,315	0	685	97.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		20,315	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	212
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		20,315	該当/頁	213
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和3年度 特定財源 内訳	20,315	0	0	0	0	20,315	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	和牛飼養農家の、増頭や規模拡大・生産性の向上を図るとともに、和牛の改良増殖を推進することで「みよし和牛」をブランド化し、収益性の高い畜産経営の確立に資する。 また、酪農家の年中無休状態の解消と経営基盤の強化を図り、本市における酪農の維持発展を図る。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> ● 畜産経営支援事業・・・4,309千円 水田放牧促進事業 970千円 (5頭) 畜産ICT活用事業 825千円 (2件) 肉用牛ヘルパー利用助成事業 714千円 (14戸) 肥育和牛導入支援事業 1,800千円 (18頭) ● 和牛改良増進事業・・・6,092千円 優秀繁殖雌牛導入事業 1,400千円 (7頭) 優秀繁殖雌牛保留事業 3,900千円 (49頭) 優秀受精卵移植事業 552千円 (31頭) ゲノム育種価検査事業 240千円 (24頭) 						
別添資料等 無 (事業一覧等)	<ul style="list-style-type: none"> ● 酪農経営支援事業・・・9,914千円 酪農ヘルパー利用助成事業 4,464千円 (12戸) 乳用牛増頭・更新促進事業 5,450千円 (56頭) 						
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	<p>長年にわたる改良により、本市の和牛は非常に高い評価を受けており、本年4月からは「みよし和牛」としての販売が始まるなど、着実に成果を上げている。今後も改良を進めるとともに、水田放牧やICTの活用により畜産経営の省力化を図り、より一層収益性の高い畜産経営の確立をめざす。</p> <p>飼料高騰等の影響により、特に厳しい経営環境が続く酪農家に対しては、経営基盤の強化と労働力の確保を図るため、引き続き、経営の安定に向けた支援を行う。</p>						



市内の牧場の様子

款	項	目	担当部局・課名		
6	3	1	産業振興部 農政課		
事業名			森林経営管理事業	主要事業NO, -	
事業区分		継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」		
節名称			予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 報酬 (④会計年度任用職員報酬)		4,164	4,164	0
	② 職員手当等 (⑬一般職期末手当)		885	885	0
	③ 旅費 (①費用弁償)		248	248	0
	④ 委託料 (①業務委託料 (物件費))		30,183	30,030	0
	⑤ 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		15,038	15,160	0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		50,487
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		684
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		51,171
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和3年度 特定財源 内訳	51,171	0	0	0	46,960
	財源区分				
	国庫支出金				
	県支出金				
負担金等その他		森林環境譲与税基金繰入金			
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	森林所有者に対し, 所有する森林の経営管理に係る意向調査を実施し, 森林所有者と林業の担い手を繋ぐ取組を行うことで, 森林資源の適正な管理を図った。また, 公共施設への風倒木被害の未然防止を目的として, アクセス道周辺の森林整備を行うとともに, 住宅等へ被害を及ぼす可能性がある危険木の伐採に対する支援を行い, 市民の安全確保を図った。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	地域林政アドバイザー 2名...5,297千円 報酬 4,164千円 期末手当 885千円 費用弁償 (通勤手当) 248千円				
	森林経営管理調査業務 (意向調査・現況評価調査) ...6,427千円 意向調査 2地区 (甲奴町有田・太郎丸地区, 君田町東・西入君地区) 現況評価調査 2地区 (吉舎町檜地区, 甲奴町有田・抜湯地区)				
別添資料等 無 (事業一覧等)	森林管理業務 (保育間伐) ...5,338千円 2地区 (三良坂町灰塚地区, 吉舎町檜地区)				
	公共施設等森林整備...18,265千円 2箇所 (県道清河江田川之内線, 市道西野2号線) 約900m				
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	危険木伐採事業 (38件) ...15,160千円 林道の専門知識を有する県職員OB 2名を地域林政アドバイザーとして雇用し, 計画的に業務を実施することで, 森林資源の適正な管理が図られた。 また, 公共施設へのアクセス道周辺の森林整備を行うとともに, 民家に近い危険木の伐採を支援することで, 市民の安全な暮らしの確保につながった。 特に危険木伐採は, 市民のニーズが非常に高いため, 今後も継続して事業を行っていく必要がある。				

款	項	目	担当部局・課名				
6	3	1	産業振興部 農政課				
事業名			ひろしまの森づくり事業（環境貢献林整備事業）	主要事業NO, -			
事業区分		継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 報酬（④会計年度任用職員報酬）		1,127	1,127	0	0	100.0%
	② 職員手当等（⑬一般職期末手当）		240	239	0	1	100.0%
	③ 需用費（①消耗品費）		823	804	0	19	98.0%
	④ 委託料（①業務委託料（物件費））		1,485	1,485	0	0	100.0%
	⑤ 負担金、補助及び交付金（⑥補助金（建設単独））		32,070	32,092	0	-22	100.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		35,747	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	218
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →		35,747	該当/頁	221
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和3年度 特定財源 内訳	35,747	0	35,747	0	0	0	
	財源区分						
	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金						
	県支出金 ひろしまの森づくり事業補助金（環境貢献林整備事業）						
負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	ひろしまの森づくり県民税を財源として、15年以上手入れがされず放置され、緊急に整備が必要な民有人工林について、森林の公益的機能を持続的に発揮させるために、間伐、被害木の伐倒整理等を行う。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	林業振興事業支援員の雇用 1名						
	環境貢献林整備推進調査・・・1,485千円						
別添資料等 無 (事業一覧等)	人工林整備・・・32,092千円						
	間伐等：42地区 51.34ha 作業道補修：3路線 1,730m						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>施業前（暗い林内）</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>施業後（明るい林内に）</p> </div> </div>						
	手入れが不足している民有人工林の間伐等を行うことで、森林の健全化、土砂災害の防止が図られた。						

款	項	目	担当部局・課名		
6	3	1	産業振興部 農政課		
事業名			ひろしまの森づくり事業（里山林整備事業）	主要事業NO, -	
事業区分		継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」		
節名称			予算現額	決算額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 報償費（①委員等謝礼）		54	21	
	② 需用費（①消耗品費）		300	300	
	③ 役務費（①通信運搬費）		50	50	
	④ 委託料（①業務委託料（物件費））		26,152	25,742	
	⑤ 負担金、補助及び交付金（⑤補助金（補助費））		3,900	4,387	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） → 30,500 決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 → 0 該当/頁 218		
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 → 30,500 該当/頁 221		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	
令和3年度 特定財源 内訳	30,500	0	30,500	0	0
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金	ひろしまの森づくり事業補助金（里山林整備事業）			
	負担金等その他				
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	ひろしまの森づくり県民税を財源として、里山林の整備、森林体験教室、間伐材の活用等、ハード・ソフト両面において、市民提案事業等への支援を行うことで、里山の荒廃防止と景観保全を図り、地域の財産として活用できるよう整備を行う。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	みよしの森づくり協議会委員謝礼・・・21千円				
	里山林整備等（委託料）・・・25,742千円 里山林整備 9地区 13.42ha 作業道開設 717m 体験活動等（補助金）・・・4,387千円 体験学習活動 7団体（参加者114名） 里山保全活用 6団体				
別添資料等	無				
(事業一覧等)					
成果/評価	* 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか 里山林の整備を行い、里山が持つ多面的機能の維持・増進が図られた。また、体験学習等により、環境保全や森林の重要性について、児童や市民の理解が深まった。				

款	項	目	担当部局・課名		産業振興部 農政課	
6	3	1	事業名		ひろしまの森づくり事業（特認事業）	主要事業NO, -
事業区分		継続事業		第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」		
節名称				予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))			6,500	6,500	0
	②					0
	③					0
	④					0
	⑤					0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		6,500	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		0	該当/頁 218
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		6,500	該当/頁 221
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	6,500	0	6,500	0	0	0
	財源区分 補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金					
	県支出金 ひろしまの森づくり事業補助金 (特認事業)					
	負担金等その他					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	ひろしまの森づくり県民税を財源として、比熊山において、森林整備、東屋の整備、体験学習を行い、三次地区の文化・観光のまちづくりを支援する。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>三次地区の文化・観光まちづくりを進める会への補助…6,500千円</p> <p>森林整備 0.7ha 2,570千円</p> <p>東屋整備 1棟 3,930千円</p> <p>体験学習 8回 (河内小学校, 三次小学校, 三次中学校)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>					
別添資料等 無 (事業一覧等)	<p>小学生の体験学習 (崇り岩を囲んで)</p> <p>整備された東屋</p>					
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	比熊山において、遊歩道をはじめとする森林整備と東屋の整備が行われ、新たな観光スポットとなることが期待されている。また、体験学習を実施され、次世代を担う小中学生の環境保全や森林に対する関心と理解が深められた。					

款	項	目	担当部局・課名		
2	1	3	産業振興部 農政課		
事業名			森林環境保全直接支援事業（市有林）	主要事業NO, -	
事業区分		継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」		
節名称			予算現額	決算額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料（①業務委託料（物件費））		9,000	6,425	
	②			0	
	③			0	
	④			0	
	⑤			0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） → 6,425 決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 → 0 該当/頁 94		
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 → 6,425 該当/頁 95		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）			事業地の精査により、当初見込んでいた間伐面積及び作業道の延長が減少したため。		
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和3年度 特定財源 内訳	6,425	0	4,338	0	2,087
	財源区分 補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金				
	県支出金 森林環境保全直接支援事業補助金				
負担金等その他					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	森林が持つ多面的機能を発揮させるため、間伐等の森林施業及び、これと一体となった森林作業道の開設等を行う。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	搬出間伐 1地区（作木地区 5ha）・・・2,801千円				
	路網整備 1地区（作木地区 熊見線 1,050m）・・・3,624千円				
別添資料等 無 (事業一覧等)	  				
	路網整備	間伐後の林内	搬出状況		
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市有林の搬出間伐により、間伐材売上の収益が得られ、また、計画的な施業により、森林が持つ多面的機能の保持増進が図られた。 引き続き、森林組合等関係機関と連携し、計画的に事業を実施していく。				

款	項	目	担当部局・課名			
6	3	4	産業振興部 農政課			
事業名			森林環境保全直接支援事業（分収林）	主要事業NO, -		
事業区分		継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料（①業務委託料（物件費））		53,438	33,510	0	
	②				0	
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		33,510	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →		33,510	
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）		事業地の精査により、当初見込んでいた間伐面積及び作業道の延長が減少したため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	33,510	0	28,373	5,000	137	
	財源区分					
	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金					
県支出金	森林環境保全直接支援事業補助金					
負担金等その他	公有林整備事業債					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	森林が持つ多面的機能を発揮させるため、間伐等の森林施業及び、これと一体となった森林作業道の開設等を行う。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	搬出間伐 6地区 37.32ha・・・20,550千円					
	布野地区 5.01ha 2,565千円	山家地区 7.19ha 3,960千円				
別添資料等 無 (事業一覧等)	穴笠地区① 4.07ha 1,595千円	穴笠地区② 5.58ha 2,695千円				
	君田地区 10.42ha 6,182千円	四拾貫地区 5.05ha 3,553千円				
	路網整備 4地区 6,383m・・・12,960千円					
	布野地区（川平線） 588m 1,108千円	山家地区（東山線） 1,798m 3,964千円				
	四拾貫地区（松ヶ谷線） 1,516m 3,520千円	君田地区（西山線） 2,481m 4,368千円				
	成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか					分収造林の搬出間伐を行い、間伐材の売り上げの収益を所有者と市で分収するとともに、計画的な施業により、森林が持つ多面的機能の保持増進が図られた。 引き続き、地権者と協議を行い、計画的に事業を実施していく。

款	項	目						
6	1	3	担当部局・課名 産業振興部 農政課					
事業名			中山間地域等直接支払交付金事業			主要事業NO,	—	
事業区分		継続事業		第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
節名称				予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑨交付金)			496,000	495,747		253	100.0%
	② 使用料及び賃借料 事務機器等借上料			2,333	2,333		0	100.0%
	③ 役務費 通信運搬費			88	88		0	100.0%
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		498,168	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	211	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		498,168	該当/頁		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和3年度 特定財源 内訳	498,168		371,809	0	0	126,359		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	中山間地域等直接支払補助金, 中山間地域等直接支払推進交付金						
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	農業生産条件の不利な中山間地域において, 集落等を単位として, 農用地を維持・管理していくための取り決めに基づき農業生産活動などを行う場合に, 面積に応じて補助金を交付							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	負担金, 補助及び交付金 (⑨交付金)							
	集落協定	225件	480,565千円					
	個別協定	10件	15,182千円					
	協定面積	3,372ha						
別添資料等	無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	協定に基づく農業生産活動により, 農用地の維持管理が図られた。							

款	項	目	担当部局・課名			
6	2	1	産業振興部 農政課			
事業名			多面的機能支払交付金事業	主要事業NO, —		
事業区分	継続事業		第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」			
節名称			予算現額	決算額		
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑨交付金)		180,000	179,578		
	② 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助金))		3,100	2,761		
	③			0		
	④			0		
	⑤			0		
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) → 182,339 決算に関する説明書			
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 → 3,034 該当/頁 211			
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 → 185,373 該当/頁			
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債		負担金等その他
令和3年度 特定財源 内訳	185,373		134,682	0	0	50,691
	財源区分					
	国庫支出金					
	県支出金 多面的機能支払補助金					
	負担金等その他					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	農業・農村の有する国土の保全, 自然環境の保全などの多面的機能の維持・発揮を図るために地域の共同活動に補助					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	負担金, 補助及び交付金 (⑨交付金)					
	農地維持	158件	協定農地	3,610ha	106,636千円	
	資源向上 (共同)	157件	協定農地	3,518ha	62,943千円	
	資源向上 (長寿命化)	7件	協定農地	227ha	9,999千円	
別添資料等	無 (事業一覧等)					
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	地域資源の適切な保全管理の実施。					

款	項	目	担当部局・課名		
6	2	2	産業振興部 農政課		
事業名			小規模農業基盤整備事業	主要事業NO, —	
事業区分		継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」		
節名称			予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)		26,500	17,798	8,016
	② 工事請負費 (①工事請負費)		307,854	116,077	191,017
	③ 補助金 (建設単独)		43,000	40,803	
	④				0
	⑤				0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		174,678
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		1,833
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		176,511
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		小規模農業施設改良事業 (三次市土地改良区) の申請額が見込みを下回ったため。			
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和3年度 特定財源 内訳	176,511		83,615	16,900	3,430
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金	ため池緊急整備事業費補助金, 農業基盤整備補助金			
	負担金等その他	小規模農業基盤整備事業費分担金			
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	地域農業の振興を図るため、危険度が高く緊急性の高いため池の整備、担い手への農地の集積・集約化を推進するための農業水利施設、農地造成等の整備、施設の機能低下が生じている農業水利施設の機能回復。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 (④調査測量設計監理等委託料)				
	工事請負費 (①工事請負費)				
			委託料	工事請負費	
	ため池緊急整備	1,342千円		6,415千円	
	三次第4地区 (農道改修, 水路改修)	2,717千円		7,580千円	
	宇賀掛谷地区 (農地造成)	2,409千円			
	酒屋第2団地地区	473千円		34,350千円	
	酒屋第2地区 (パイプライン)	5,236千円		35,466千円	
	岡西地区 (パイプライン)	5,005千円		10,000千円	
八次地区 (頭首工)	330千円		13,300千円		
大樽池整備	286千円		8,966千円		
別添資料等	負担金, 補助及び交付金 (⑥補助金 (建設単独))				
無	小規模農業用施設等改良事業	97件	40,803千円		
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	農業基盤の整備により, 農業水利施設の長寿命化, 維持管理コスト・労力の低減が図られ生産意欲向上が図られた。				